

SCORM適合LMS情報

LMS名称 バージョン	SmartBrain
ベンダー名	株式会社キバンインターナショナル
ログファイル名	TestLog_10_20_1655.htm
適合レベル	LMS-RTE3

◇対応データモデル

- 以下の表にあるSCORM1.2のデータモデルにおいて、LMSでの対応状況を「対応」の欄に○、×で記入する。
 - データモデルの設定値がLMSの履歴情報等で学習者から参照できる場合は、各項目ごとどのように表示されるかを「履歴情報での表示」欄に記入する。
例) cmi.core.lesson_status - passed → 合格
cmi.core.score.raw - 78 → 78点、78/100、78%
 - その他、SCORMコンテンツの動作の際に注意すべきことがあれば「備考」の欄に記入す
- ※ 背景色のあるデータモデルはオプションデータモデル。

データモデル	設定値(例)	対応	履歴情報での表示	備考
cmi.core.children		○		
cmi.core.student_id		○		
cmi.core.student_name		○		
cmi.core.lesson_location		○		
cmi.core.credit	credit	○	credit固定	
	no-credit	×		
cmi.core.lesson_status	passed	○	◎	
	completed	○	○	
	failed	○	×	
	incomplete	○	△	
	browsed	○	—	
	not attempted	○	—	
cmi.core.entry	ab-initio	○		
	resume	○		
	空文字列	○		
cmi.core.score.children		○		
cmi.core.score.raw	78	○		
cmi.core.score.max	100	○		
cmi.core.score.min	0	○		
cmi.core.total_time	1:35:28:22	○		
cmi.core.lesson_mode	browse	×	SCORM的な対応はしていますが、Nomal固定です。	
	nomal	○	SCORM的な対応はしていますが、Nomal固定です。	
	review	×	SCORM的な対応はしていますが、Nomal固定です。	
cmi.core.exit	time-out	○		
	suspend	○		
	logout	○		
	空文字列	○		
cmi.core.session_time		○		
cmi.suspend_data		○		
cmi.launch_data		○		
cmi.comments		○		
cmi.comments_from_lms		○		
対応の場合コメントはどのように設定するか？	データモデルとしては対応いたしましたが、設定用のインターフェースは提供していません。LMSGetValueには、常に""を返します。			
cmi.objectives.children		○		
cmi.objectives_count		○		
cmi.objectives.n.id		○		
cmi.objectives.n.score.children		○		
cmi.objectives.n.score.raw	78	○		
cmi.objectives.n.score.max	100	○		
cmi.objectives.n.score.min	0	○		
cmi.objectives.n.status	passed	○	◎	
	completed	○	○	
	failed	○	×	
	incomplete	○	△	
	browsed	○	—	
	not attempted	○	—	

◇その他

その他、コンテンツを制作する上で、必要なもしくは役立つ情報があれば記入する。
(FLVの視聴確認ができる。 PDFや、HTMLをコンテンツとして使用可能。